2013年3月期
決算概要と今後の見通しについて

2013年5月16日

ULSグループ株式会社
http://www.ulsgroup.co.jp/
mailto:ir@ulsgroup.co.jp
Tel: 03-6220-1416 Fax: 03-6890-1601

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

本日の内容

1. 2013年3月期 決算概要

2. 事業の概要

3. 2014年3月期 業績見通し

4. 株主還元策について

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

1. 2013年3月期 決算概要

2. 事業の概要

3. 2014年3月期 業績見通し

4. 株主還元策について

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

2013年3月期　決算の総括

創業来最高の通期売上・利益達成	コンサルティング案件の受注増と統合効果により創業来最高の売上と利益を達成。
ITコンサルティングが非常に好調	既存顧客及び新規顧客からの案件受注が好調に伸長。
経営統合の成果が寄与	経営統合の成果が通年で寄与。優良顧客基盤と人的リソースの拡充実現。

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

2013年3月期(連結): 対前年同期

（百万円：単位未満切捨て）

	2012年3月期 実績値	2013年3月期 実績値	増減額	増減率 （%）
売上高	3,302	4,024	+722	+21.9%
営業利益 （営業利益率）	208 (6.3%)	513 （12.8%）	+305	+147.0%
経常利益 （経常利益率）	209 (6.3%)	517 (12.9%)	+307	+146.8%
当期純利益	175	210	+34	+19.9%

【売上高】統合効果が通年寄与するとともにコンサルティング案件受注が想定を超えて伸長し、創業来最高の通期売上高を達成。

【営業利益・経常利益・当期純利益】売上の大幅増収と業務の効率化の徹底により創業来最高の利益を達成。

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

1. 2013年3月期 決算概要

2. 事業の概要

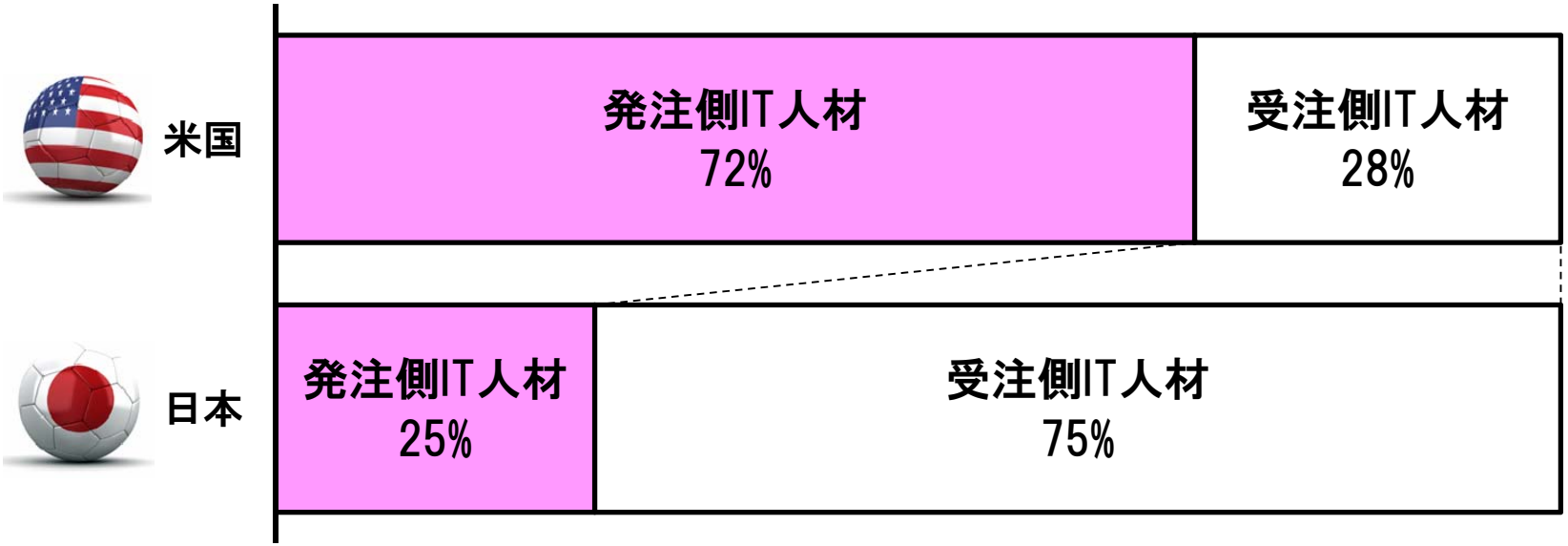
3. 2014年3月期 業績見通し

4. 株主還元策について

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

日本のIT産業の課題は「受注側が多すぎる」事

米国は発注側IT人材が大半だが、日本は受注側に偏りすぎている。



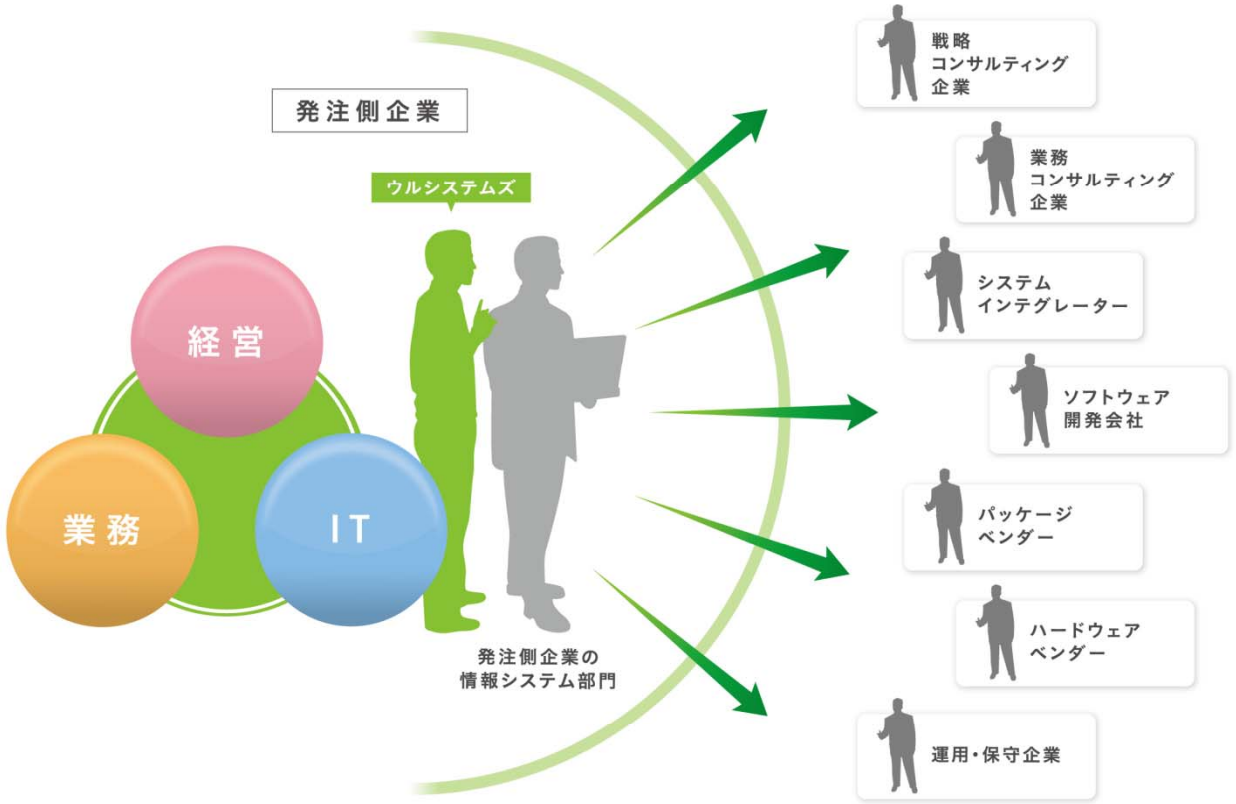
出典：(独)情報処理推進機構 グローバル化を支えるIT人材確保・育成施策に関する調査(平成23年3月)より
ウルシステムズ分析

経営に貢献する戦略的ITの成功が難しい一因はこの産業構造の偏りにある

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

発注側を強くする「ユーザー主導開発™」

当社は **発注側を支援する** 独自のポジションで
「ユーザー主導開発」を実現し、ITを成功させます

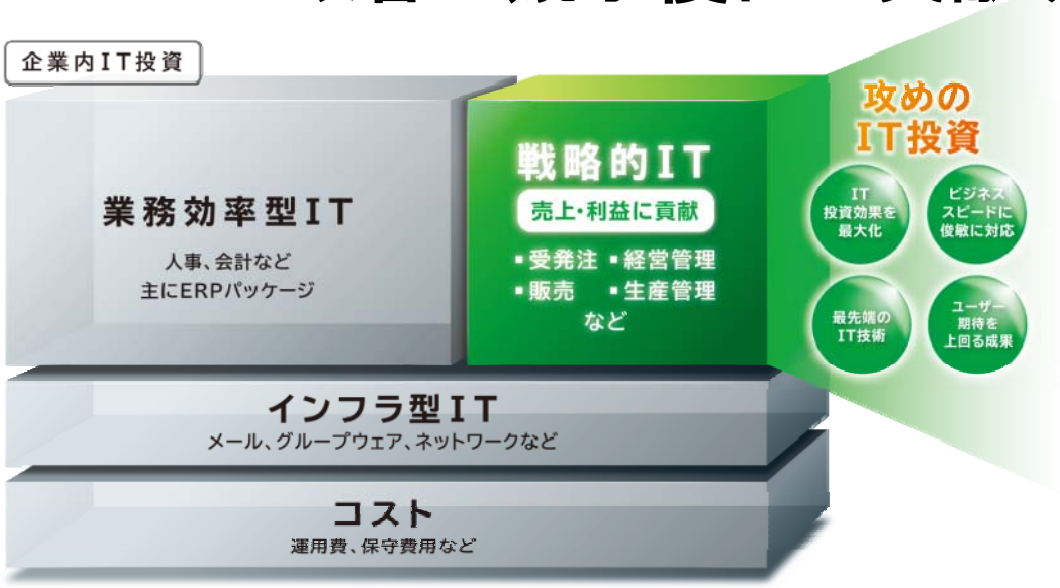


Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

7

「戦略的IT」に特化したITコンサルティング企業

戦略的ITとは・・・顧客の競争優位に貢献するIT



企業の戦略的ITへの投資意向は旺盛

ITタイプ別　今後の投資意向比較※

インフラ型IT投資	<	業務効率型IT投資	<	戦略型IT投資
0		19		42

※第17回企業IT動向調査2011((社)日本情報システム・ユーザー協会(JUAS)作成)よりウルシステムズ分析

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

8

高いサービス品質を実現する独自ナレッジ

ULBOK に基づく技術と方法論

上流技術
IT戦略・システム企画策定・要求開発
業務分析・要件定義・モデリング・
ベンダー評価と選定

発注側方法論
アジャイル/リーン開発・CI
業務フレームワーク・プロジェクト管理
プロセス標準化・品質管理

先端技術
リアルタイム・大規模分散処理
インメモリー処理・高速トランザクション
ストリーミング・CEP・ビッグデータ分析

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

IT業界への貢献：最新技術情報の発信

知見･オピニオン発信による、IT業界への貢献

上流技術

発注側方法論

先端技術

書籍の他、各種専門誌やweb媒体にて寄稿しています。

【雑誌】日経コンピュータ(日経BP)連載「システム部門　再生の極意」
【雑誌】日経SYSTEMS（日経BP)連載「講座:IT現場で使うロジカルシンキング」
【web】@IT 情報マネジメント(アイティメディア)連載「戦略的ITを実現するキーテクノロジ」
【web】IT Pro（日経BP)連載「IT提案書 基礎スキル」　他

各種セミナーの実施

- 日本HP 、Talendとの共同プライベートセミナー2012
  『ビッグデータを活用し、基幹業務を革新せよ』
- ユーザー企業限定　実践トレーニング
  『主導権はユーザーが握れ！
  ～ユーザー主導開発のノウハウを伝授します～』　他

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

Topics

（事例）

株式会社ベネッセ
コーポレーション様

進研ゼミ中学講座
＜チャレンジタブレット＞
を支援
2013年3月13日発表

（体制強化）

マツダ株式会社様向け
専任体制

「マツダプロジェクト
本部」発足
2013年4月16日発表

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

1. 2013年3月期 決算概要

2. 事業の概要

3. 2014年3月期 業績見通し

4. 株主還元策について

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

2014年3月期 業績見通しの概要

（百万円：単位未満切捨て）

	2013年3月期 （連結実績）	2014年3月期 （連結見通し）
売上高	4,024	3,700
経常利益 （経常利益率）	517 (12.9％)	440 （11.9％）
当期純利益	210	250

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

業績見通しのポイント

しっかり「次の成長の基盤作り」を行う一年とします

① 先端技術のナレッジ獲得に投資
超高速処理、ビッグデータ、クラウドサービス等
次世代戦略的ITに必要なナレッジ構築に投資

② 顧客との関係を本質的に改革
特定顧客へのコミット体制を強化
将来の大きな成長の布石として重要な一歩

③ 新たな顧客の開拓
大型案件の一部が計画通り縮小予定
新規受注分を保守的に見積り、数字を計画

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

1. 2013年3月期 決算概要

2. 事業の概要

3. 2014年3月期 業績見通し

4. 株主還元策について

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

株主還元策

配当の方針

連結当期純利益の20%～30%を目安に、完全業績連動で実施

（参考）　2013年3月期（実績）一株あたり750円（配当性向20％）

2014年3月期（予想）一株あたり892円（配当性向20％）

自己株式買付け

保有自己株式総数　4,208株（持株比率7.0%）（本日現在）

今後も、株価等の動向を勘案しつつ適時買付けを実施する予定

（なお、現時点では自己株式買付にかかる新たな決定は行っておりません。）

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential

本資料お取扱い上の注意点

本資料は決算説明及び当社をご理解いただくために作成されたもので、当社への投資勧誘を目的としておりません。

本資料を作成するに当たっては正確性を期すために慎重に行っておりますが、完全性を保証するものではありません。本資料中の情報によって生じた障害や損害については、当社は一切責任を負いません。

本資料中の業績予想ならびに将来予測は、本資料作成時点で入手可能な情報に基づき当社が判断したものであり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、事業環境の変化等の様々な要因により、実際の業績は言及または記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となることがあることをご承知おきください。

Copyright© 2013 ULS Group,Inc All rights reserved. Proprietary & Confidential